

# 新型コロナ前後の「働き方」調査結果

**調査目的**：新型コロナウイルス流行前後の働き方変化調査のため

**対象者**：企業の経営者やお勤めの方すべて

**調査期間**：2020年5月27日～6月30日

**調査方法**：インターネットを利用したアンケートフォーム

**回答数**：75名

**実施主体**：株式会社and family

## ① 「介護」まわりの制度整備・活用状況

- ▶ まだまだ道半ば

## ② コロナ禍による「働き方」の変化

- ▶ 中規模以上の企業で変化した企業多く、  
その変化は概ね**仕事**にも**プライベート**にも**プラスに影響**

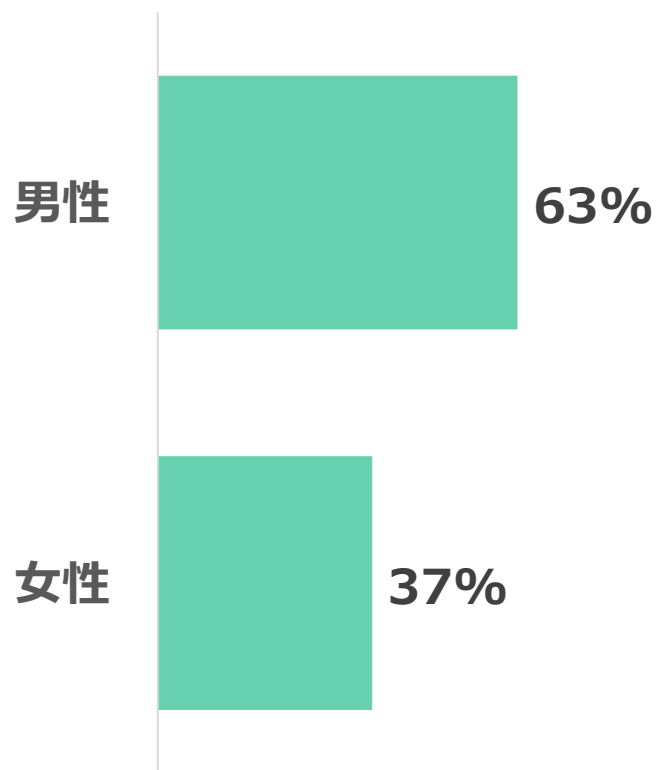
## ③ 緊急事態宣言解除後の「働き方」

- ▶ 新しい「働き方」を**継続**する企業は多いものの、  
**経済回復**と正しい情報精査を含めた**不安払拭**の両方を求める声多い

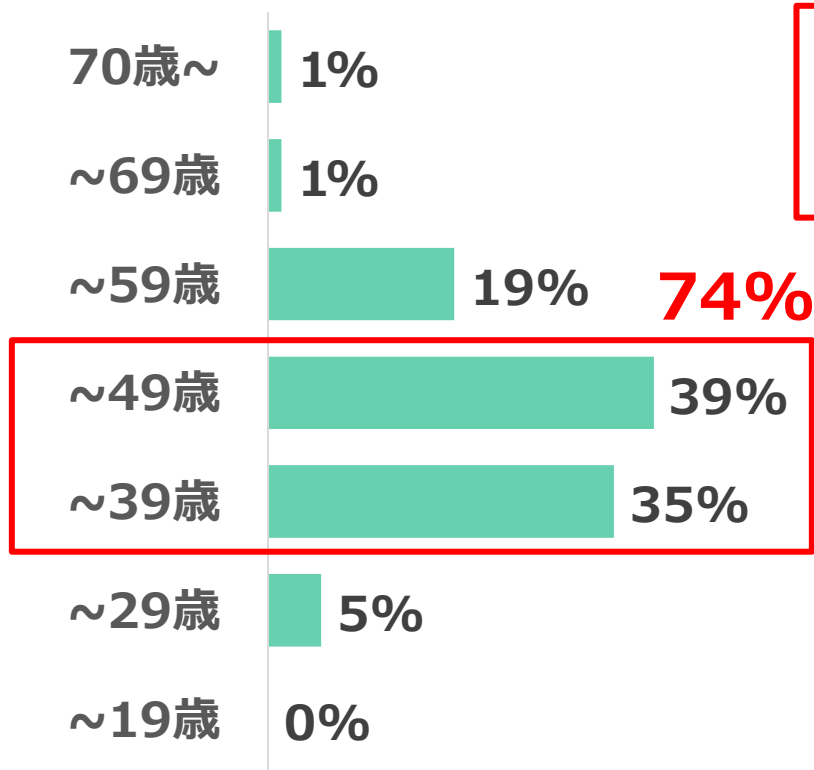
# 回答者属性

# 主に 東京 近辺の 30-40代 の方が回答

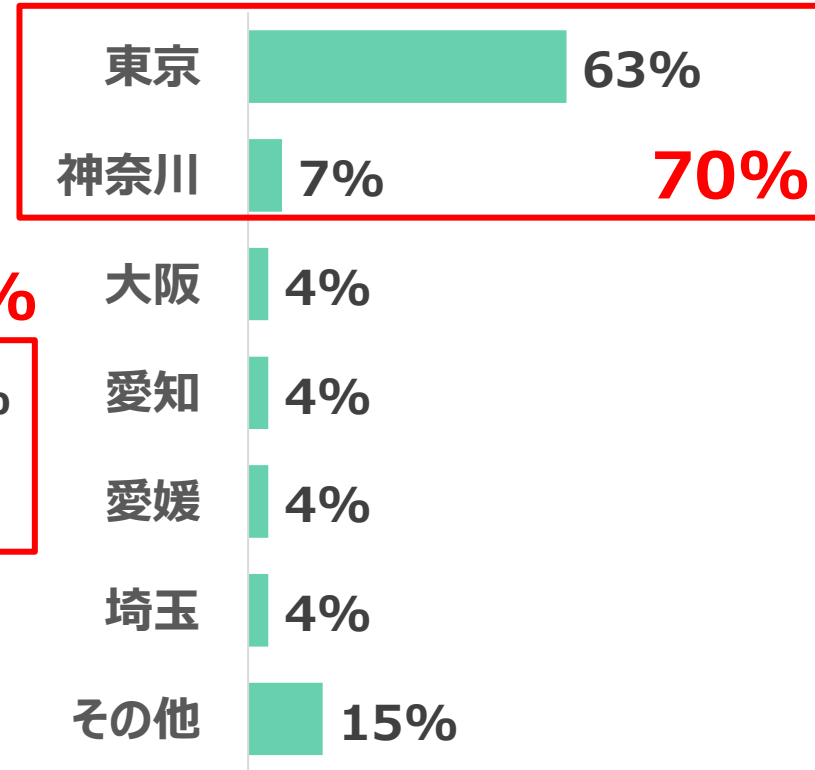
### 性別



### 年齢

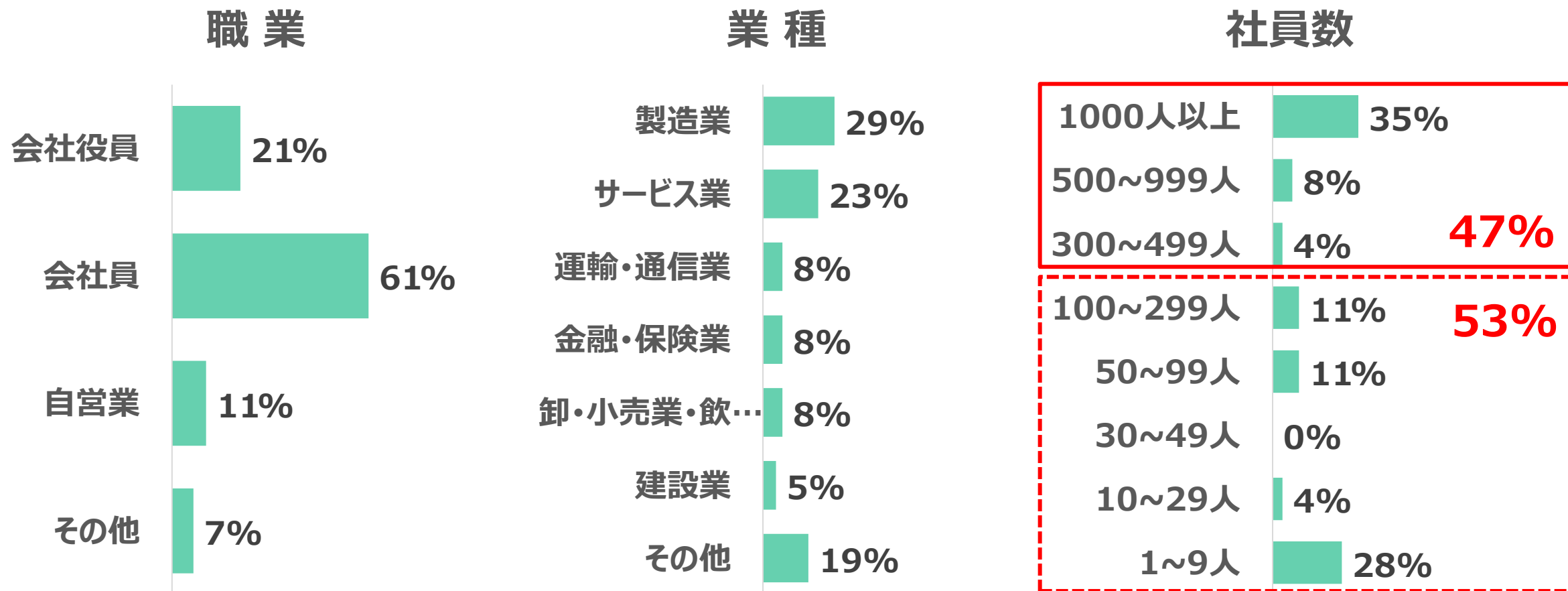


### 勤務地域



N=75、2020年5月27日~6月30日調査

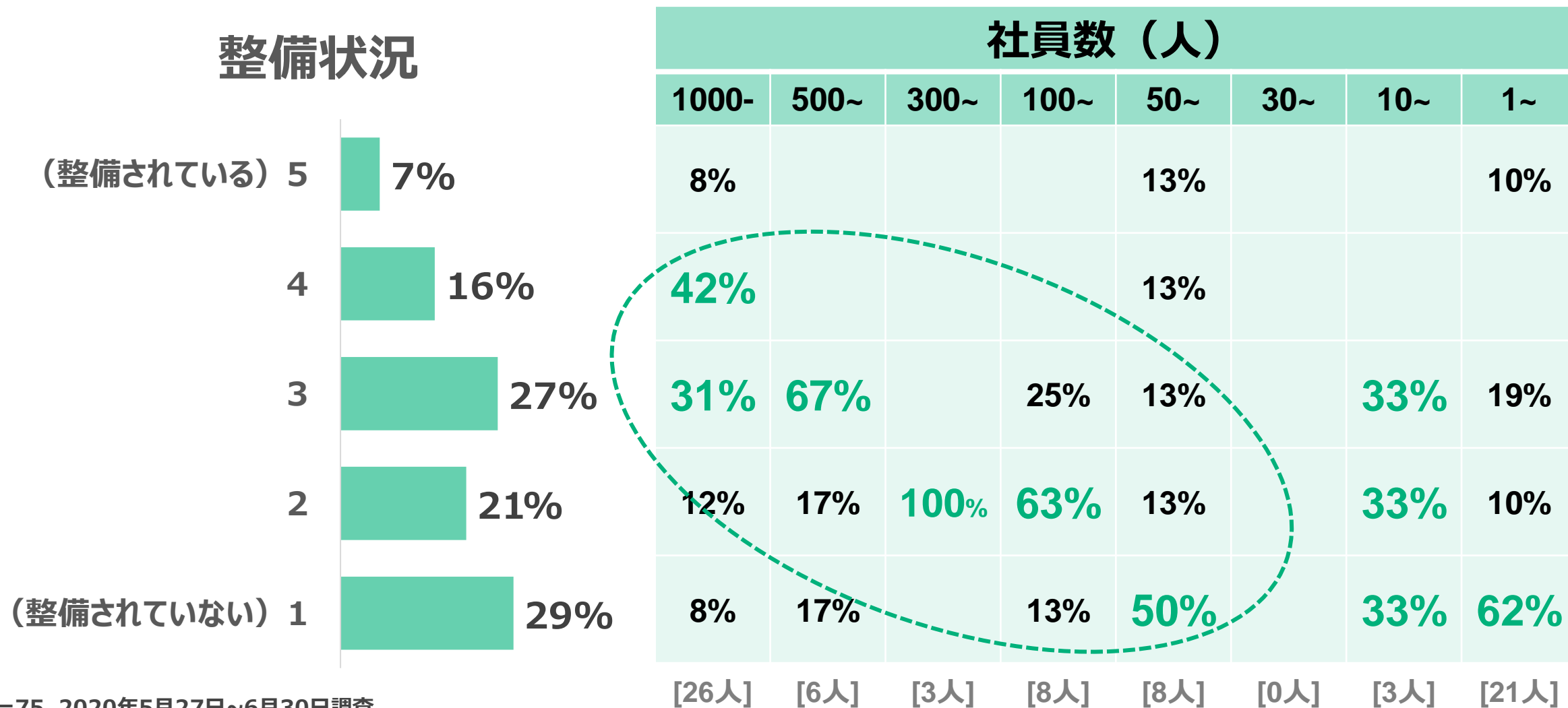
企業規模としては、社員数**300名以上**と**300名未満**の方々に**約半々**



N=75、2020年5月27日~6月30日調査

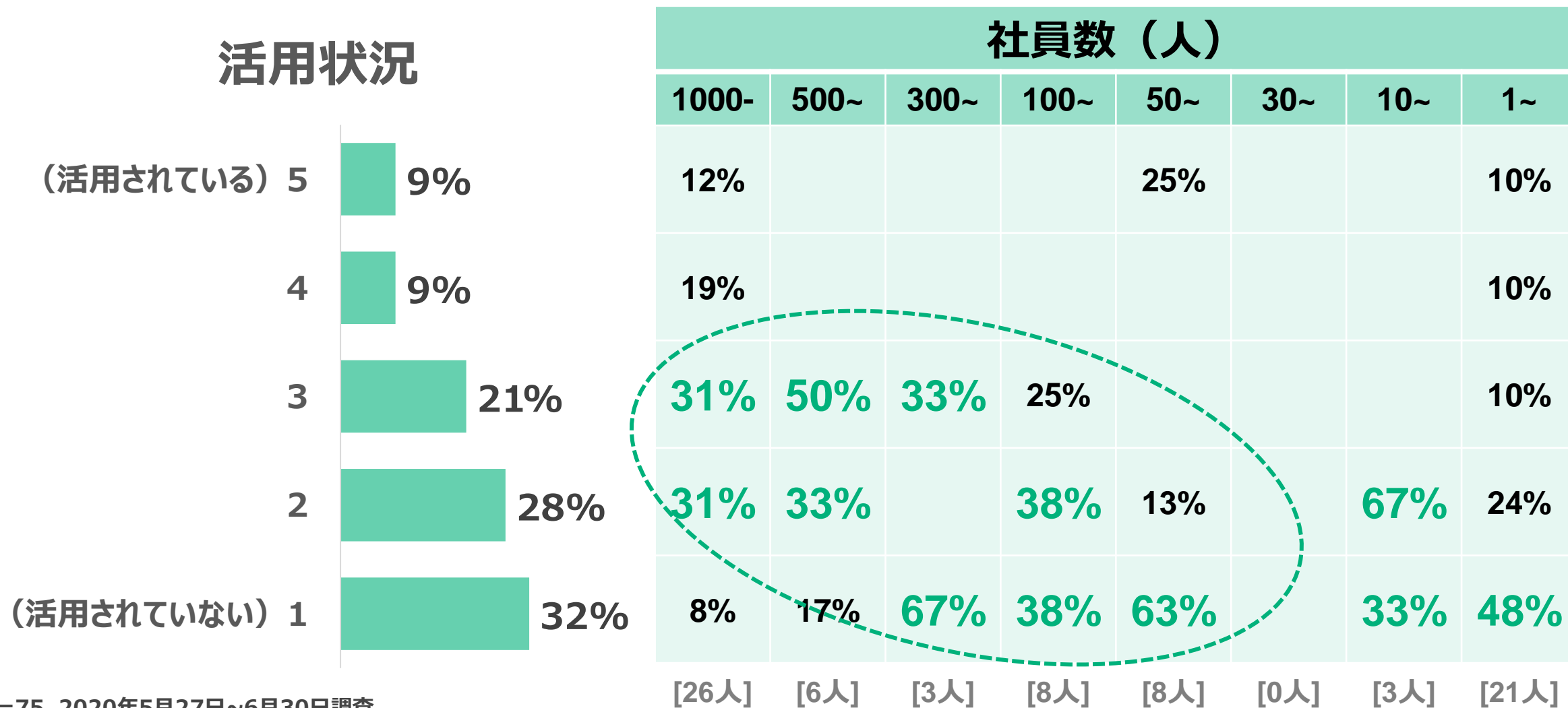
# 「介護」まわりの両立支援制度

社員数の多い企業ほど整備はされている傾向があるが、調査をきっかけに知った方も。



N=75、2020年5月27日~6月30日調査

活用状況についても整備状況と傾向は似ているが、**全体的に低い**傾向



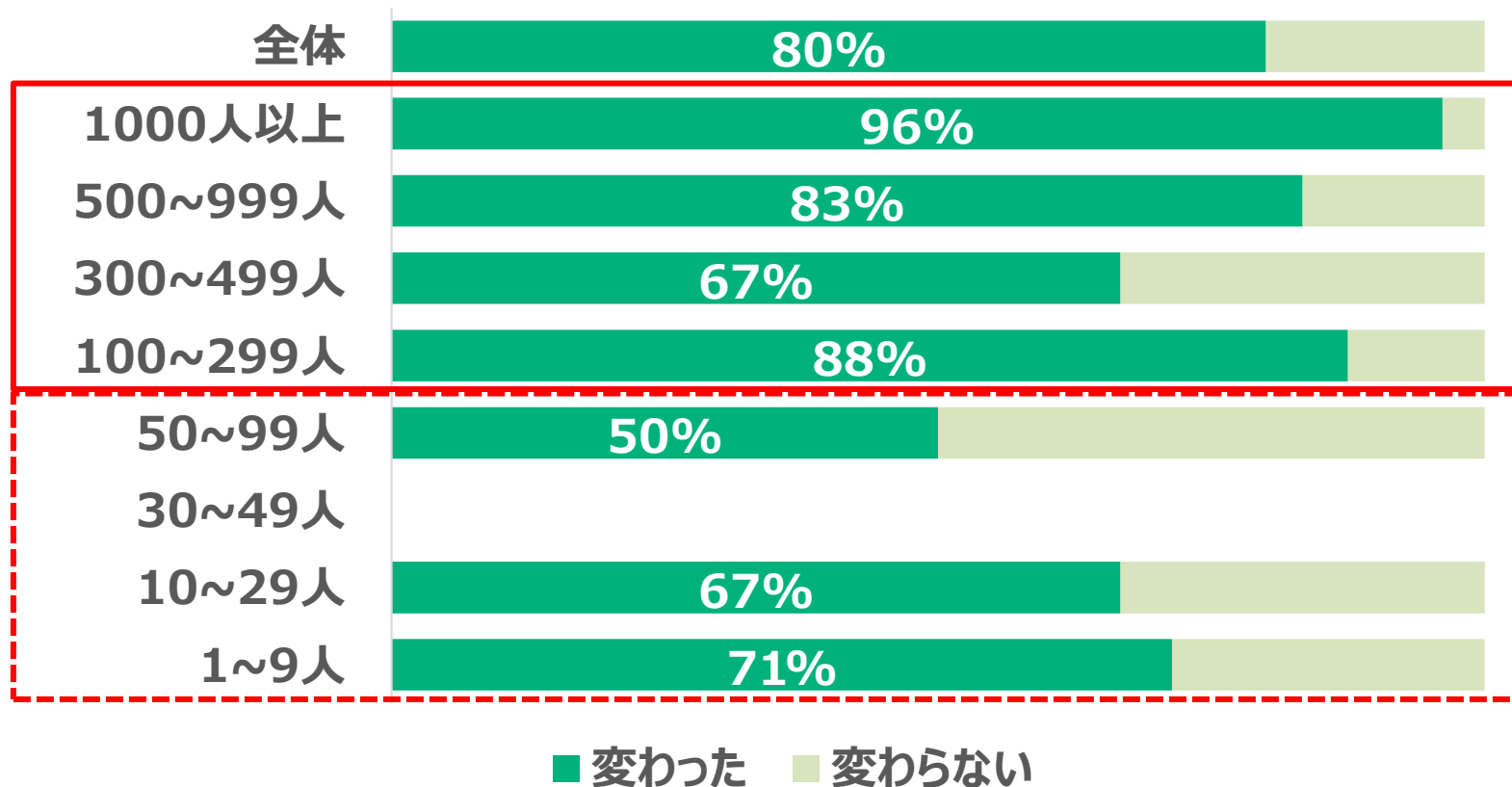
N=75、2020年5月27日~6月30日調査



# 「働き方」に関する変化

中規模以上の企業で「働き方の変化」が起きている傾向があるが、元々リモートワークでの働き方をされている場合があり、一概には言えない

## 働き方は変わりましたか？



N=75、2020年5月27日~6月30日調査

## 【変化した事例】

### <執務場所の変更>

- 在宅勤務と出社の併用勤務となった
- 在宅勤務が増えた／原則在宅勤務となった
- 重要な会議のみ出社し、ほかはすべて在宅・オンライン対応となった

### <打ち合わせ・面談方法の変更>

- 出張がなくなった
- 面接や商談がすべてオンラインへ移行した
- 会議や研修がオンラインで行われるようになった

### <勤務時間等の変更>

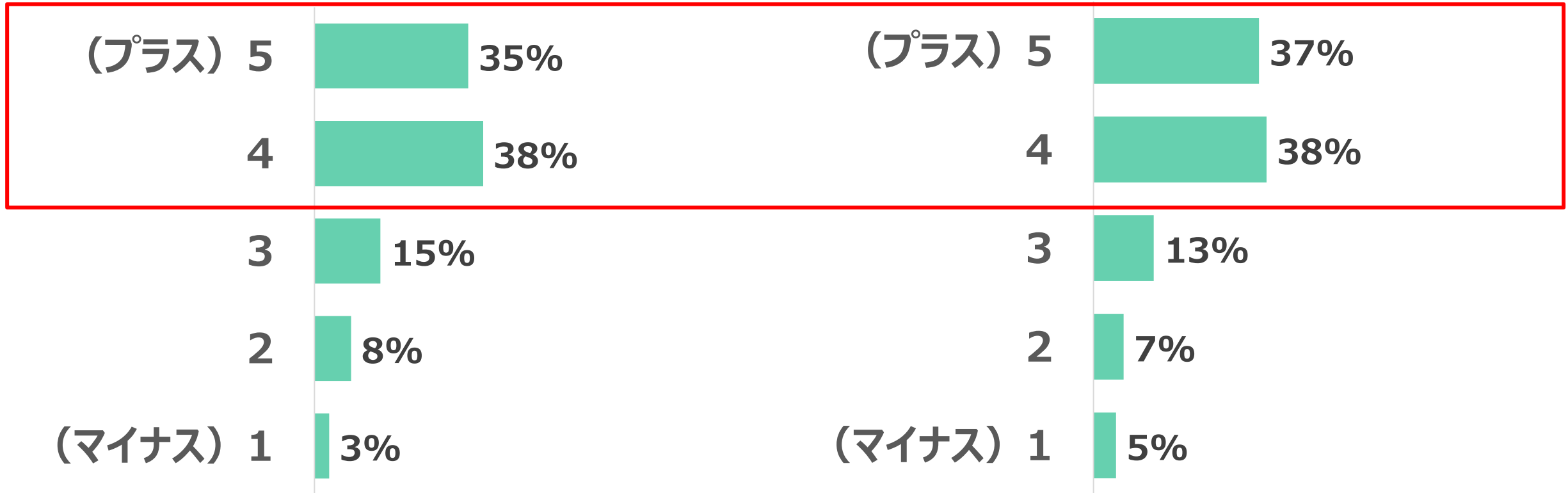
- 時差出勤
- 取引先の営業時間に合わせて短縮勤務となった

など

テレワークを始めとした「働き方の変化」は概ね仕事・プライベートともに**プラスに影響**

「変わった」ことの**仕事**への影響は？

「変わった」ことの**プライベート**への影響は？



プラスにとらえる傾向強いものの、**新しい働き方による負担や自己管理も浮き彫りに**

## プラス

### 【仕事】

- 移動時間が削減できた
- 仕事の合理化・効率化が図れた
- より成果を問われるためよい緊張感
- オンラインの可能性を追求できた

### 【プライベート】

- 家族との時間が増えた
- 自分の時間が増えた
- 感染リスクが減少し、安心

## マイナス

### 【仕事】

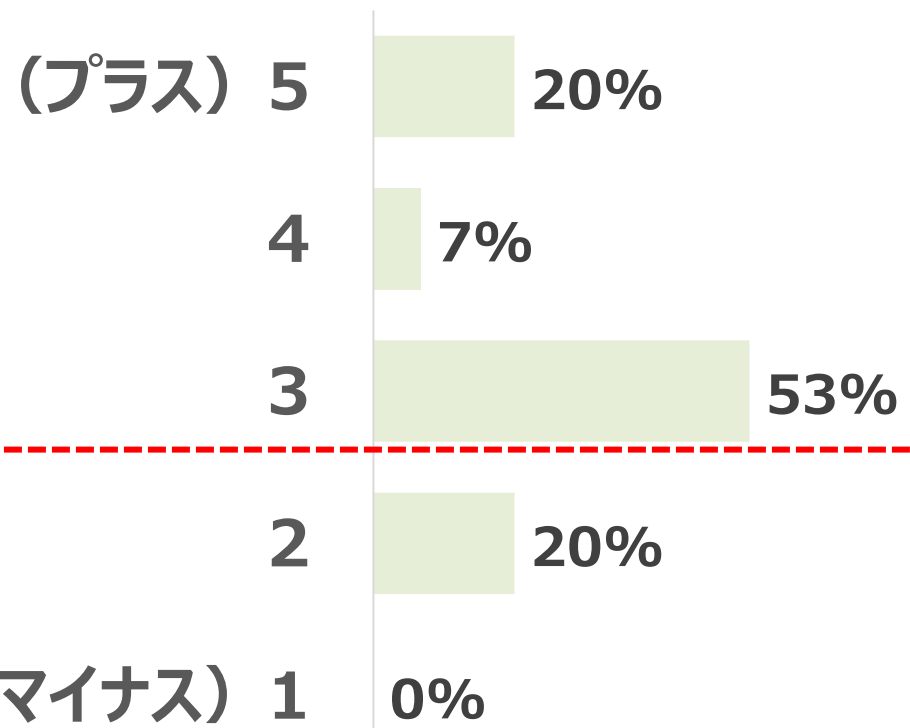
- 建設的な仕事が減った
- 仕事と家庭の境目がなくなった
- 営業機会が減った／収入が減った
- オンラインの限界を感じた

### 【プライベート】

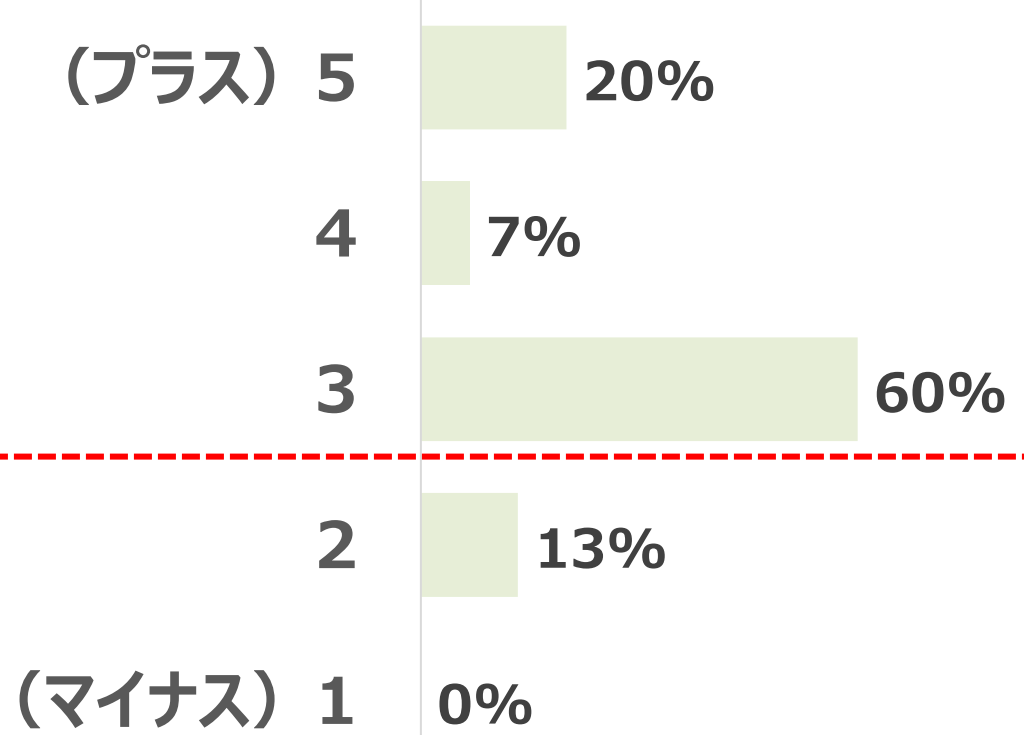
- 家族の負担が増えた
- 自分の時間が削られている
- より自己管理が必要となる

「変わっていない」方にとって、元々の働き方もあり、**比較的マイナス影響は小さい**

「変わらない」ことの**仕事**への影響は？



「変わらない」ことの**プライベート**への影響は？



感染リスクへの不安がある一方で、元々テレワークをしていた方は**理解が得やすい環境に**

プラス 

【仕事】

- テレワーク、リモートワークが  
受け入れられるようになったこと
- 感染リスクはあるが**仕事を失うこと  
がないことはありがたい**

【プライベート】

- **周囲の理解が得られやすい**  
(元々テレワークスタイル)

マイナス 

【仕事】

- **感染リスクがあり、不安**
- **非効率な仕事をなくすきっかけに  
なりそうだが、導入されていない**

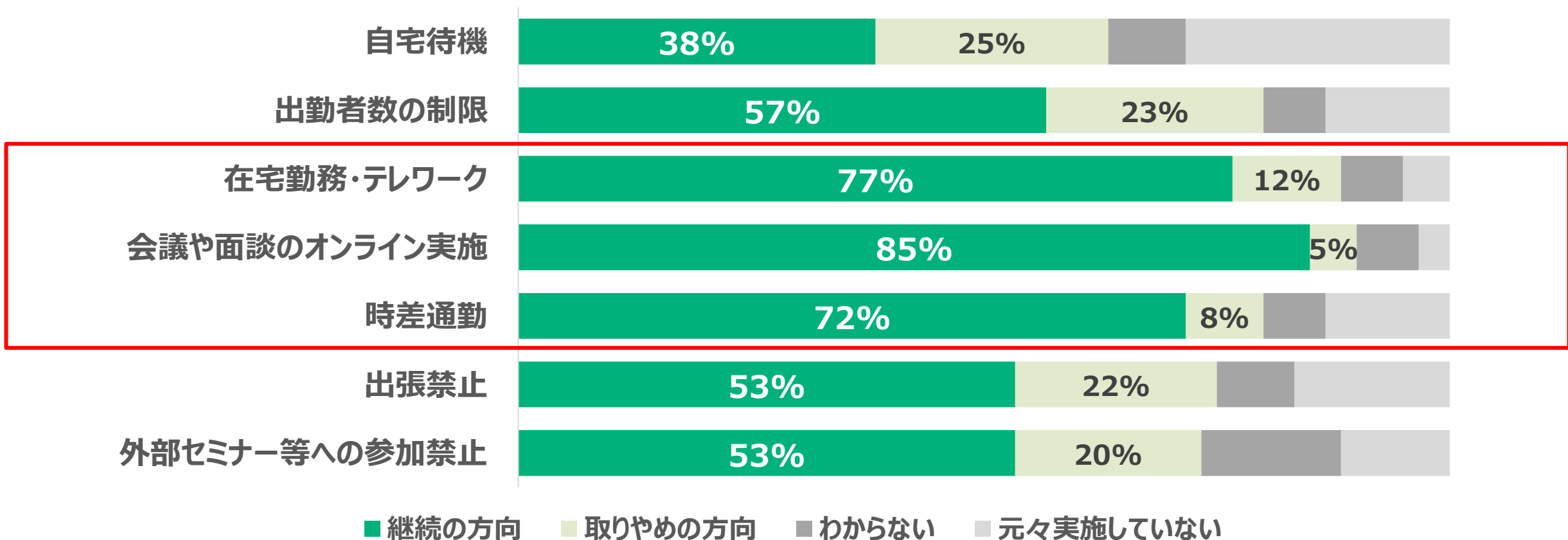
【プライベート】

- **家族への感染リスクは不安**

【補足】もともとテレワーク、リモートワークを行っていた方も含まれます

比較的テレワーク・在宅勤務は継続する傾向あるものの、**全体的に緩和方向に**

各種施策の今後の方向性について



n=60、2020年5月27日~6月30日調査



## <経済・社会>

- 風評被害や差別の発生
- 萎縮しすぎて**経済自体が破綻**してしまうこと
- **就職・転職環境の悪化**
- **キャリア志向が「安定」に傾きすぎる**事を懸念
- **取引先の信用不安**の発生など
- コロナ禍の影響で**営業停止したサービス、利用しにくくなったサービスの再開**（介護系など）

## <オンライン>

- **テレワーク・オンラインツールの限界**（技術的なものだけでなく、意識的なものも含む）
- **取引先の対応可否**（オンライン対応）
- オンラインが苦手な方々への**フォローアップ**など
- 役職者・上層部との**仕事への考え方の乖離**が懸念される
- テレワークする部下を**マネジメント・評価する方法**の整備

## <不安>

- **メンタルケア**
- **不安を感じている社員**への対応（入社拒否など）
- **学生たちのモチベーション低下**（様々なイベント中止などに伴う影響）
- **電車の混雑、感染リスク**は自分だけでなく周囲への影響も考えると不安

など

本調査は、傾向把握のために実施した調査であり、その**信頼性等について保証するものではありません。**  
ご利用にあたっては**ご自身の判断にてご活用**いただけますようお願いいたします。

また、複写・転載等にあたっては、下記お問い合わせ先までご連絡いただけますようお願いいたします。

**【本調査に関するお問い合わせ】**

株式会社and family  
東京都中央区日本橋小網町8-2  
<https://and-fam.com/>  
[info@and-fam.com](mailto:info@and-fam.com)